

金沢大学 グローバルサイエンスキャンパス

人類の未来をつくる独創的研究者の育成

第IV期（通算第VIII期）受講生

募集要項

令和5年4月

金沢大学 グローバルサイエンスキャンパス (GSC) 第Ⅳ期 (通算第Ⅷ期) 受講生 募集要項

I. 事業概要について

北陸及びその周辺地域で科学・技術の地平を切り拓く意欲・能力を持つ高校生・高専生を発掘し、国際的に活躍する次世代の科学技術人材を育成します。

金沢大学を実施機関、北陸先端科学技術大学院大学および石川県立大学を連携機関とし、これら3大学が推進する教育プログラムを提供します。「特定の分野に飛び抜けた興味や共感を持つ高校生・高専生」を受け入れ、研究室での課題研究や現代の科学者・技術者にとって必要な素養を学ぶ講義、海外研修等を通じ、「真理の追求と人類の課題解決に駆られ、常に自分が取り組むべき問題を意識しているのみならず、その問題を従来にない分野融合的なアプローチで解決しようとする強い意思、ずば抜けた発想、そしてその発想の可能性に最後まで拘り抜く力を持った人材」を育成します。

上記目標を達成するため、金沢大学GSCプログラムは応募要件の1つである体験ステージと3段階の教育ステージで構成されています。

なお、本プログラム第1ステージを修了した受講生は、金沢大学KUGS特別入試の出願資格を得ることができます。

応募前に必要な取り組み

・体験ステージ (提携するプログラムの日程に合わせ随時開催)

特定の分野に飛び抜けた興味や共感を持つ応募者の多様なニーズに対応するため、本学のKUGS高大接続プログラム等、複数のプログラムと提携し、これらが提供するセミナーや、研究所ツアー、研究者による講演等を活用して、プログラム参加希望者の興味に関係する内容について学修の機会を提供します。本プログラムに応募する高校生・高専生は、この体験ステージに必ず参加し、参加・聴講レポートを作成してください。

プログラムの内容

・第1ステージ (令和5年8月～12月:土、日曜日を中心に月に1～2回計6回実施)

一次選抜 (体験ステージ → 第1ステージ) を通過した高校生・高専生を対象に実施します (定員40名)。プログラム応募時に提案した研究テーマを、明らかにすべき研究課題へと精緻化し、具体的な計画へ展開していきます。また、現代の学術研究に求められる素養を養うため、『総合科目 (研究者倫理, 科学方法論, データサイエンス)』, 『着想科目 (文理を問わず現代の学術研究に求められることを最前線にいる研究者から学ぶ)』, 『言語科目 (英語による発表の要諦を学ぶ)』の3つの科目を受講します。

・**第2ステージ**(令和6年1月下旬～11月:土,日曜日を中心に通常15～20回実施)

第1ステージの受講生の中から二次選抜を通過した受講生を対象に実施します(定員15名)。金沢大学,北陸先端科学技術大学院大学または石川県立大学の研究室に配属され,第1ステージにおいて精緻化した研究テーマについて,自らの研究計画に沿って研究を行いその結果から結論を導き出していきます。また,得られた結論の学会での発表や,科学コンテストへの参加に挑戦します。受講者の中で選抜された者は,海外で開催される国際学会・シンポジウムにおいて発表する機会が得られます。

・**第3ステージ**(令和7年1月下旬～11月:土,日曜日を中心に通常15～20回実施)

第2ステージの受講生の中から希望者を対象に実施します(定員2～3名)。引き続き金沢大学,北陸先端科学技術大学院大学または石川県立大学の研究室に配属され,さらなる探求のため研究活動を継続します。そして最終的な成果を取りまとめ,論文投稿や国際学会での発表に挑戦します。

本プログラムの受講生には,国際科学オリンピック予選や科学の甲子園,科学技術コンテスト等への参加が推奨されます。参加のためのサポートも充実していますので,科学技術コンテスト等への参加を希望するみなさんも,奮ってご応募ください。

II. GSCプログラムへの参加・応募について

体験ステージ

本プログラムは,体験ステージの参加・聴講から始まります。

現在参加・聴講可能なプログラムは,以下の2つです。

・**金沢大学KUGS高大接続プログラム(随時)**

金沢大学KUGS高大接続プログラムの提供するLiveセミナー,Webセミナー,ラウンドテーブルに参加・聴講してください。提供されているプログラムの具体的な内容については,以下のウェブサイトから確認してください。

URL: <https://kugspro.adm.kanazawa-u.ac.jp/>

なお,このプログラムにおいて提出が義務づけられている「大学での学び」レポートは,GSCへの応募に必要ありません。GSC所定の聴講レポートのみ提出してください。

・**金沢大学GSC募集説明会・講演会(遠隔実施:5月および6月に1回ずつ開催予定)**

プログラム概要および応募方法の説明に合わせ,金沢大学,北陸先端科学技術大学院大学および石川県立大学の教員による講演を,参加希望者に対しオンラインで配信予定です。開催日時が決まりましたら,本プログラムウェブサイト等を通じてお知らせいたします。

体験ステージ参加・聴講レポートは応募のための要件の1つとなっていますので、これらのプログラム・行事には必ず参加・聴講してください。

応募について

応募の条件 :

次の条件を全て満たしている者。

- 原則申込時に高等学校または高等専門学校の1年次または2年次に在籍する者または中等教育学校の4年次または5年次に在籍する者^{※1}。
- 科学技術に興味があり、探究意欲があること。
- 土、日曜日を中心に、月2回程度、主に金沢大学で行われる講義・実習にオンラインまたは登学して参加できること。
- 保護者の承諾を得ていること。

※1 特に優れた意欲と能力を備える中学生については受け入れる場合がありますので、事務局までご相談ください。

[注意事項]

他大学等で実施される「グローバルサイエンスキャンパス」に参加予定の方は応募できません。

(1) G S Cプログラムへの応募期間 :

令和5年4月17日(月)～6月30日(金)

(2) 応募申請書類

体験ステージに指定されたプログラム・行事(K U G S 高大接続プログラム, G S C 募集説明会・講演会, 研究所ツアー等)に参加・聴講の上, 次の応募申請書類を事務局に提出してください。

【様式1】個人調書

【様式2】研究活動経験書

【様式3】体験ステージ参加・聴講レポート^{※2}

【様式4】研究提案書^{※3}

※2 プログラムに応募したいが、体験ステージに参加・聴講できない場合は、事務局まで電話またはメールでその旨をご相談ください。

※3 研究提案書では、所定の様式に沿って、本プログラムの受講生として取り組みたい科学的疑問や社会的課題とそれにどう取り組むのかを示してください。

(3) 提出方法

1. 本プログラムWebサイト応募フォームからアップロードする場合

<https://gsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/mail/step1b.php>

2. 郵送の場合は下記宛先まで

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学理工系事務部学生課内
グローバルサイエンスキャンパス事務局

3. F A Xの場合 076-234-6844

(注) 高校・高専単位での応募も可能です。高校・高専単位で参加申込を行う場合は、予め事務局宛に電話またはメールでその旨ご連絡ください。

(4) 募集エリア :

石川県, 富山県, 福井県, 新潟県, 長野県, 岐阜県, 神奈川県(横浜市)の6県1市を中心に, 応募条件を満たしていれば, 全国どこからでも応募できます。

(5) 参加費用 : 無料

(注) 交通費等の自己負担経費

自宅又は在籍校とプログラム実施場所との間の往復交通費は原則受講生の自己負担となります。ただし, 体験ステージを除く他の3ステージにおいては, 遠方から参加する受講生に対し一部補助があります。詳細は, 事務局まで, お問い合わせください。

(6) 選抜方法 :

- 第1ステージへの選抜は, 応募申請書類に基づき40名を上限として選抜します。
- 第2ステージへの選抜は, 第1ステージでの活動及び発表等に基づき15名を上限として選抜します。(令和5年12月~令和6年1月頃予定)。

(7) 一次選抜の選考結果通知 :

令和5年7月下旬頃発送予定

※ 応募者全員に書面にて連絡します。

Ⅲ. お問い合わせ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学理工系事務部学生課内

グローバルサイエンスキャンパス(GSC)事務局

電話: 076-234-6860(平日9時~17時)

FAX: 076-234-6844

e-mail: gsc@adm.kanazawa-u.ac.jp

Webサイト: <https://gsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



<https://gsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY